

2023年8月14日

各 位

四国新幹線整備促進期成会

2023年度「四国新幹線整備促進期成会」総会の
書面決議結果について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、当期成会の事業運営に格別のご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2023年度「四国新幹線整備促進期成会」総会を下記のとおり開催（書面開催）いたしましたので、その結果を次のとおりお知らせいたします。

敬具

記

○ 審議事項

- (1) 第1号議案 2022年度 事業報告ならびに収支報告(案)
 - ・原案のとおり承認されました。
- (2) 第2号議案 2023年度 事業計画ならびに収支予算(案)
 - ・原案のとおり承認されました。

<添付資料>

- ・2022年度事業報告ならびに収支報告
- ・2023年度事業計画ならびに収支予算

以 上

<お問い合わせ先>

四国新幹線整備促進期成会

代表事務局 四国経済連合会 竹安

TEL：087-851-6032 FAX：087-821-9384

E-mail：takeyasu@yonkeiren.jp

2022年度 事業報告・収支報告



2023年7月

四国新幹線整備促進期成会



0 目次

1. 事業概要
2. 要望活動
3. 「新幹線と四国のまちづくり調査」結果の活用
4. 広報啓発活動
5. 収支報告

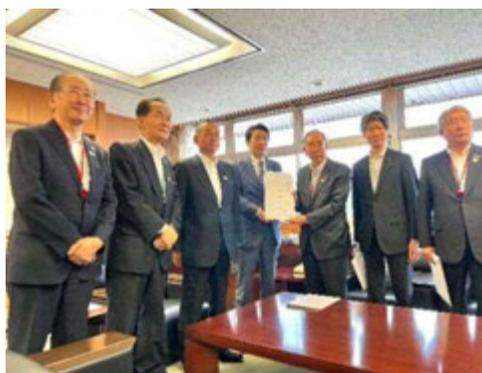
- ▶ 第4回東京大会の開催や要望活動の実施、整備計画格上げに向けて取り組む各地の団体と要望活動を実施。(3P.~4P.)
- ▶ 「新幹線と四国のまちづくり調査」結果を発表し、勉強会での活用やパンフレットの作成を行った。(5P.)
- ▶ 四国の新幹線応援キャラクター「つなぐん」の着ぐるみを制作しイベントでのPRに活用した。制作費の一部はクラウドファンディングにより調達したもので、四国の新幹線の広報啓発へと繋がった。(6P.)
- ▶ 主に若年層に向けて、複数回にわたり講演会の実施や新幹線シンポジウムを行う団体への後援をおこなった。(7P.)
- ▶ 本年も、SNSによる情報発信を強化し幅広い層への理解促進へと繋がった。(8P.)

中央要望等の実施

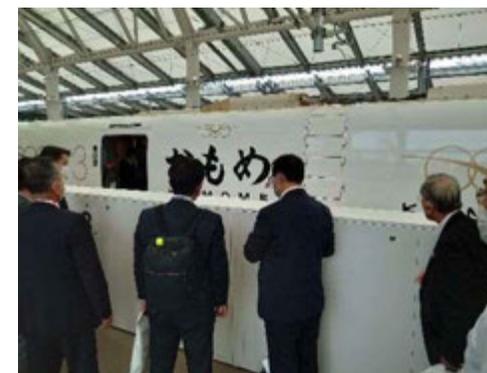
- ▶ 2022年6月7日、第4回東京大会を開催。（220名参加※感染防止対策のため人数制限を行い実施）
大会終了後、国交省・自民党・財務省への要望活動を実施。
- ▶ 2022年7月12日、当会が発起人となり、整備計画格上げに向けて取り組む各地の団体と首相官邸、国交省、財務省、自民党へ合同要望活動を実施。（郵送での対応）
当会以外の要望団体は以下のとおり。
 - ・ 羽越・奥羽新幹線建設促進同盟会（会長：吉村美栄子 山形県知事）
 - ・ 山陰縦貫・超高速鉄道整備促進市町村会議（会長：深沢義彦 鳥取市長）
 - ・ 中国横断新幹線（伯備新幹線）整備促進会議（会長：上定昭仁 松江市長）
 - ・ 東九州新幹線鉄道建設促進期成会（会長：河野俊嗣 宮崎県知事）
- ▶ 2022年9月10日～11日、自民党四国ブロック両院議員会とともに西九州新幹線（武雄温泉～長崎間）に試乗・視察し、新幹線開通後のまちづくりについて認識を深めた。



東京大会の様子
(2022年6月7日)



国土交通省 中山副大臣への要望
(2022年6月7日)



西九州新幹線視察
(2022年9月10日)

【四国】

- ・四国知事会 (6/8)
- ・明日の地域づくりを考える四国会議 (8/3)
- ・四国商工会議所連合会 (6/28, 7/13)

【徳島県】

- ・徳島県 (5/20, 6/2)
- ・徳島県市議会議長会 (11/21)
- ・徳島県町村議長会 (11/9, 11/17)
- ・徳島県商工会議所連合会 (12/20)
- ・徳島県町村会 (11/17)

【香川県】

- ・香川県 (6/13, 10/24-25, 2023/1/25-26)
- ・香川県建設業協会、香川県商工会議所連合会 (12/2)
- ・高松市 (8/1)
- ・香川県商工会議所連合会、香川県中小企業団体中央会、香川県商工会連合会、香川県商店街振興組合連合会 (12/9)

【愛媛県】

- ・愛媛県 (7/25)
- ・愛媛県商工会議所連合会 (12/27)
- ・愛媛県新幹線導入促進期成同盟会 (7/22)

【高知県】

- ・高知県 (4/26, 5/19, 5/20)
- ・高知県町村会、高知県町村議会議長会 (10/8, 2023/3/23)
- ・高知県商工会議所連合会 (10/2)
- ・土佐経済同友会 (2023/2/21)

「新幹線と四国のまちづくり調査」結果の活用

- ▶ 2021年度に四国アライアンス地域経済研究会との協働により実施した「新幹線と四国のまちづくり調査」結果を取りまとめ、結果を2022年6月に公表。
- ▶ 勉強会での調査結果活用や会報への掲載、パンフレットの作成・配布を行い、議論と関心の喚起・理解促進に努めた。【四県連携費活用】



記者発表には、報道機関17社が集まるなど、大きな関心が寄せられた。(2022年6月1日)



四国経済連合会会報への掲載



各県ごとのパンフレットの作成 (2023年3月発行) ※別紙参照

4 広報啓発活動①

「つなぐん」着ぐるみ製作プロジェクト

【四県連携費活用】

- ▶ 四国の新幹線応援キャラクター「つなぐん」の着ぐるみを制作。制作費の一部は、クラウドファンディングにより調達。

【クラウドファンディングについて】

募集期間 2022年8月8日（月）～2022年9月16日（金）

目標金額 1,000,000円

支援金額 1,263,000円（達成率126%）

支援者数 115名

- ▶ クラウドファンディングを通じて、四国の新幹線の広報啓発を実施。
- ▶ 完成した着ぐるみはイベント等で活用。



「つなぐん」着ぐるみの活用状況

- ・ 2022年9月24日「シン・どんと恋祭り」（公社）東かがわ青年会議所主催
- ・ 2022年10月16日「それいけ！四国新幹線パネルディスカッションイベント」愛媛県新幹線導入促進期成同盟会主催
- ・ 2022年12月3日「伊予西条鉄道フェスタ」西条市主催
- ・ 2023年2月6日「四国まるごと公共交通利用促進キャンペーン『都市イベントin松山』」四国運輸局・愛媛県主催
- ・ 2023年3月5日「引田ひなまつり」（公社）日本青年会議所四国地区協議会主催
- ・ 2023年3月18日「走れ！四国の新幹線」香川県JR四国線複線電化・新幹線導入期成同盟会主催

- ▶ 新幹線導入に向けた地元機運の醸成のため、複数回にわたり講演会の実施や新幹線シンポジウムへの後援を行った。
- ▶ 中学生や大学生への講演後は白熱した質疑応答が行われ学生たちの関心の高さを知ることができた。また、「未来の四国の観光や産業、人口減少対策の観点からも新幹線は不可欠」といった感想を多く頂いた。

講演実績

- 香川大学 参加者約200名
(2022.4.25)
- 大林組四国支店労働災害防止大会 参加者約250名
(2022.6.21)
- 香川大学法学部ゼミ 参加者約15名
(2022.7.21)
- 新宿区立落合中学校 参加者約60名
(2022.9.20)



後援実績

- 東かがわ青年会議所主催新幹線シンポジウム 参加者約100名
(2022.5.22)
- 日本青年会議所四国地区協議会主催新幹線シンポジウム 参加者約200名
(2022.9.23)



収入の部

(単位：円)

| 科目 | 予算 (A) | 決算 (B) | 増減 (B-A) | 概要欄 |
|----------------|------------|------------|-----------|---|
| 繰入金 | 5,200,045 | 5,200,045 | 0 | — |
| 年度負担金 | 4,580,000 | 4,580,000 | 0 | 4 県900,000 / 商工会議所連合会100,000 / 四経連100,000 商工会連合会30,000 / 中小企業団体中央会30,000 経済同友会30,000 / 観光協会30,000 |
| 四県連携費 | 2,500,000 | 2,500,000 | 0 | 徳島県625,000 / 香川県625,000 愛媛県625,000 / 高知県625,000 |
| 雑収入 | 0 | 10,060 | 10,060 | 預金利息など |
| クラウドファンディング純収入 | 0 | 1,026,819 | 1,026,819 | クラウドファンディング支援金1,263,000から 手数料236,181を除いた1,026,819を計上 |
| 合計 | 12,280,045 | 13,316,924 | 1,036,879 | |

支出の部

(単位：円)

| 科目 | 予算 (A) | 決算 (B) | 増減 (B-A) | 概要欄 | |
|---------|------------|------------|-------------|-------------|-------------------------------|
| 事業費内訳 | 東京大会 | 2,000,000 | 2,474,124 | 474,124 | 東京大会のほか同日開催の要望活動実施分含む |
| | 講演会・セミナー | 1,000,000 | 0 | ▲ 1,000,000 | 会場費が必要な講演会等がなかったため |
| | 合同要望活動 | 0 | 49,650 | 49,650 | 整備計画格上げに向け取り組む各地団体との合同要望活動実施分 |
| | 広報・啓発活動 | 5,000,000 | 3,707,630 | ▲ 1,292,370 | 着ぐるみ、パンフレット、ノベルティの作成等 |
| 事業費計 | 8,000,000 | 6,231,404 | ▲ 1,768,596 | | |
| 事務費・通信費 | 200,000 | 108,672 | ▲ 91,328 | | |
| 次年度繰越 | 4,080,045 | 6,976,848 | 2,896,803 | | |
| 合計 | 12,280,045 | 13,316,924 | 1,036,879 | | |

新幹線で四国は生まれ変わります!

- その1 4県都が1時間以内で結ばれることで、沿線都市が一体化し、人口200万人規模の“四国ネットワーク中枢都市圏”が形成されます。
- その2 四国一体の観光振興策や産学官連携・オープンイノベーションが推進され、四国経済が活性化します。
- その3 関西をはじめ西日本各地との相互交流が活発化します。また、スーパー・メガリージョンと直結することで、その効果が四国に波及します。
- その4 災害に強い新幹線は、地域の防災力を格段に向上させます。
- その5 新幹線は四国の公共交通ネットワークを守る骨格になります。

四国新幹線整備促進期成会の活動

当会はこれまで四国の新幹線誘致に向け様々な活動をおこなってきました。今後も四国の新幹線実現に向け、多様な取組みをおこなっていきます。



要望活動の実施



講演会やシンポジウムの開催



イベント出演による広報活動の実施

四国の新幹線実現には、地元の皆さんの「新幹線を四国に!」との熱い思いが何よりも必要です。

四国の未来のために
四国の新幹線について
考えてみませんか?



四国新幹線整備促進期成会
四国の新幹線



/ 四国新幹線整備促進期成会



@tsunagun_459

このパンフレットは、2021年度に実施(2022年6月に公表)した「新幹線と四国のまちづくり調査」結果をまとめたものです。
※一部、2017年度に実施(2018年6月に公表)した「新幹線を活かした四国の地域づくりビジョン調査報告書」や当期成会作成のパンフレットの内容を引用しています。

【徳島県版】

新幹線が都市を変える 新幹線と四国の まちづくり調査

新幹線は四国の未来を変えるプロジェクト

四国4県都の
新幹線駅の
候補地案が
発表!?

CHECK!!



本編



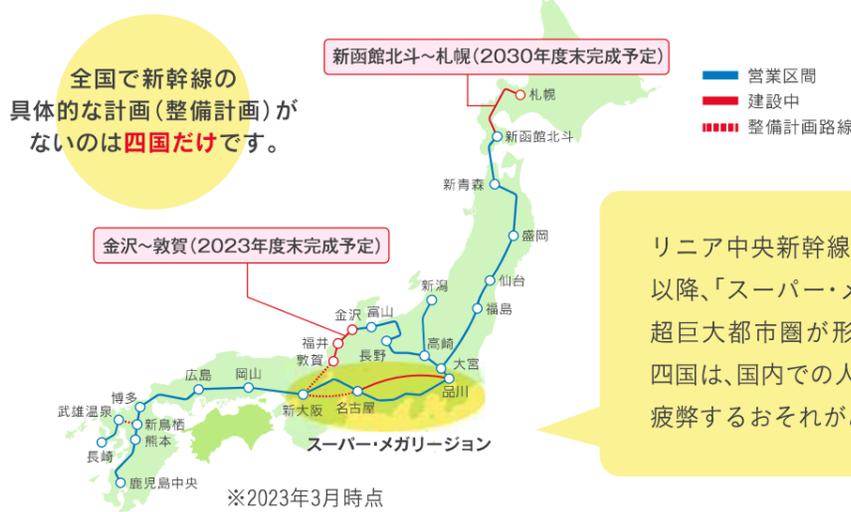
概要版



四国新幹線応援
キャラクター

新幹線は四国が生き残るための切り札です

全国新幹線鉄道網の整備状況



リニア中央新幹線が大阪まで延伸する2037年以降、「スーパー・メガリージョン」と呼ばれる超巨大都市圏が形成された際、新幹線のない四国は、国内での人流・商流圏域から疎外され、疲弊するおそれがあります。

新幹線が都市を変える(新幹線の通る同規模都市の先行事例)

新幹線開業効果によって目覚ましい発展を遂げている都市や開業に向けてまちづくりを進めている都市の事例を紹介します。

富山 市民生活の利便性向上



資料:富山市活力創造部

新幹線・富山駅の高架下へ路面電車の停留場が移設され、新幹線の改札口から約40mの近距離で乗り換えが可能になりました。

南北に分断されていた市街地は富山駅の高架下で「富山港線」と「富山軌道線」が接続したことで、南北を移動する利便性が大きく向上し一体感のあるまちへと生まれ変わりました。

福井 まちづくりの進展



※協議段階のため今後変更が生じることがあります。資料:福井駅前電車通り北地区A街区市街地再開発組合

新幹線・福井駅付近は、鉄道の高架化と併せて土地区画整理事業を実施し、東西に分断されていた市街地の一体化を進めています。

また、土地の高度利用の機運も高まり、福井駅付近の複数の街区では、宿泊・商業施設、オフィスビル、駐車施設の建設など、中心市街地の再開発が進められています。

長崎 交流人口の拡大や企業の進出



※構想段階のため今後デザイン含め変更の可能性があります。提供:ジャパネットホールディングス

地元民間資本による複合施設「長崎スタジアムシティプロジェクト」の整備(2024年開業予定)や、中心市街地・臨海部などでの再開発が進んでいます。

新幹線・長崎駅周辺では、コンベンションホールやイベント・展示ホールなどを備えた「出島メッセ長崎」も開業予定で、長崎市のまちづくりは「100年に一度の変化のとき」を迎えていると言われています。

さあ、次は四国の番だ！ 2037年の開業を目指して

四国の新幹線は、四国4県を結ぶ302kmの路線です。リニア中央新幹線が大阪まで延伸する2037年を一つのターゲットとして、開業を目指しています。



四国の新幹線整備のイメージ

整備延長 302km
費用便益比(B/C) 1.03
概算事業費(車両費含む) 1.57兆円
経済波及効果 169億円/年
※図の赤色実線ルートの場合

県都における新幹線駅の候補地イメージ(徳島県)

新幹線駅イメージ図



【候補地：鳴門エリア】

高松・岡山方面に加え、紀淡海峡ルートによる関西方面へのアクセスに優れる。
また、徳島阿波おどり空港にも近いことから、新幹線と空路の連携も期待できる。

他の候補地

【候補地：徳島阿波おどり空港付近】

徳島阿波おどり空港の付近に設置する案。

【候補地：徳島駅】

徳島駅に新幹線駅を併設する案。

新幹線整備で期待できる波及効果の一例

【観光】

交流人口拡大・地域経済の発展

インバウンドを含む観光客の大幅増加や、四国内のみならず中国・関西・九州方面とのアクセスが飛躍的に高まること期待できる。

高速交通インフラである新幹線が整備されることにより、移動時間の短縮が実現され、四国内はもとより中国・関西・九州方面とのアクセスが飛躍的に高まり、県内への観光客やビジネス客が大幅に増加することが期待できます。

また、新幹線が整備されれば、大阪ベイエリアにある5空港・7滑走路(関西国際空港・大阪国際空港・神戸空港・南紀白浜空港・徳島阿波おどり空港)との有機的連携により、都市部から地方への人の流れを創出するとともに、関西国際空港のインバウンド効果を四国内だけでなく日本全体に波及させることができ、交流人口の拡大や地域経済の発展をもたらすことが期待できます。

【産業】

県内への企業進出の拡大

都市部とのアクセス向上により、サテライトオフィスをはじめとする企業誘致や県内でのワーケーションが拡大する。

新幹線整備により都市部とのアクセスが飛躍的に高まることで、現在も積極的誘致を展開している県内へのサテライトオフィスの進出がより一層促進されるとともに、ワーケーションなどの多様な働き方(暮らし方)を行う場所として、今以上に徳島が選択されることが期待できます。

【参考】過去に大都市圏から本社機能等を移転・進出した主な企業

| 形態 | 企業名(本社所在地) | 移転・立地先 | 内容 |
|-----------|-----------------|--------|--------------|
| 本社機能の移転 | コマツ(港区) | 石川県小松市 | 本社研修機能の移転 |
| | 日機装(渋谷区) | 石川県白山市 | 研究開発部門の移転 |
| | YKKグループ(千代田区) | 富山県黒部市 | 本社機能の一部移転 |
| 研究開発部門の拡充 | 白山(金沢市) | 金沢市 | 本社登記地を東京から変更 |
| | ダイト(富山市) | 富山市 | 医薬品関連の研究棟建設 |
| | YKK AP(千代田区) | 富山県黒部市 | 研究開発拠点施設 |
| | 日本カーバイド工業(港区) | 富山県滑川市 | 新研究開発センター建設 |
| | キョーリンリメディア(金沢市) | 富山県高岡市 | 医薬品関連の新研究所建設 |

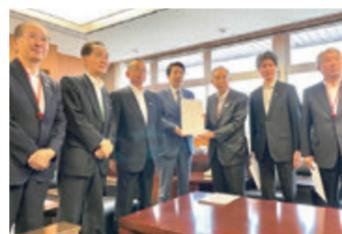
資料:石川県、北陸経済研究所、各社ホームページ資料を基に作成

新幹線で四国は生まれ変わります!

- その1 4県都が1時間以内で結ばれることで、沿線都市が一体化し、人口200万人規模の“**四国ネットワーク中枢都市圏**”が形成されます。
- その2 四国一体の観光振興策や産学官連携・オープンイノベーションが推進され、**四国経済が活性化**します。
- その3 関西をはじめ**西日本各地との相互交流が活発化**します。また、スーパー・メガリージョンと直結することで、その効果が四国に波及します。
- その4 災害に強い新幹線は、**地域の防災力を格段に向上**させます。
- その5 新幹線は**四国の公共交通ネットワークを守る骨格**になります。

四国新幹線整備促進期成会の活動

当会はこれまで四国の新幹線誘致に向け様々な活動をおこなってきました。今後も四国の新幹線実現に向け、多様な取組みをおこなっていきます。



要望活動の実施



講演会やシンポジウムの開催



イベント出演による広報活動の実施

四国の新幹線実現には、**地元の皆さんの「新幹線を四国に！」との熱い思いが何よりも必要です。**

四国の未来のために
四国の新幹線について
考えてみませんか?



四国新幹線整備促進期成会
四国の新幹線



/ 四国新幹線整備促進期成会



@tsunagun_459

このパンフレットは、2021年度に実施(2022年6月に公表)した「新幹線と四国のまちづくり調査」結果をまとめたものです。
※一部、2017年度に実施(2018年6月に公表)した「新幹線を活かした四国の地域づくりビジョン調査報告書」や当期成会作成のパンフレットの内容を引用しています。

【香川県版】

新幹線が都市を変える 新幹線と四国の まちづくり調査

新幹線は四国の未来を変えるプロジェクト

四国4県都の
新幹線駅の
候補地案が
発表!?

!CHECK!!



本編



概要版



北陸や九州は新幹線が
できるとともに
一緒に街づくりも進んで便利な
街へと進化してるんだよ。
四国もそうなりたいな~

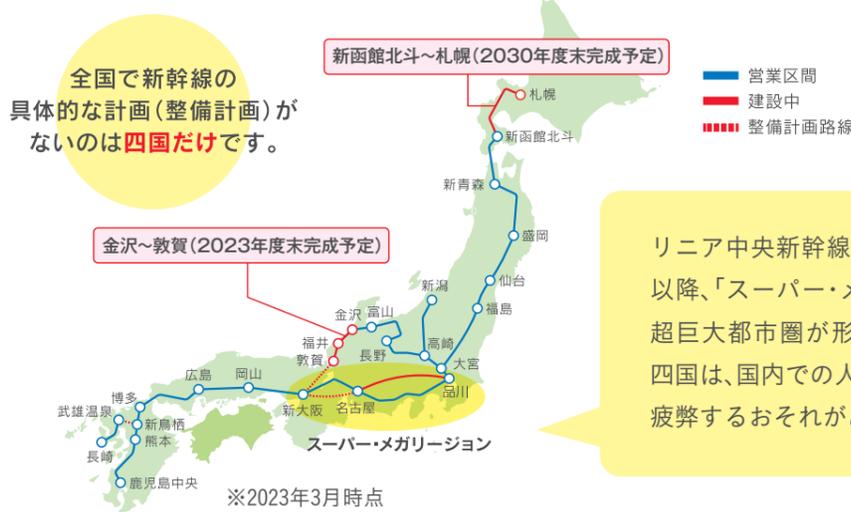
四国の4県都が1時間圏内、
新大阪とは1.5時間圏内で
結ばれるんだ!!



四国新幹線応援
キャラクター

新幹線は四国が生き残るための切り札です

全国新幹線鉄道網の整備状況



リニア中央新幹線が大阪まで延伸する2037年以降、「スーパー・メガリジョン」と呼ばれる超巨大都市圏が形成された際、新幹線のない四国は、国内での人流・商流圏域から疎外され、疲弊するおそれがあります。

新幹線が都市を変える(新幹線の通る同規模都市の先行事例)

新幹線開業効果によって目覚ましい発展を遂げている都市や開業に向けてまちづくりを進めている都市の事例を紹介します。

富山 市民生活の利便性向上



資料:富山市活力創造部
新幹線・富山駅の高架下へ路面電車の停留場が移設され、新幹線の改札口から約40mの近距離で乗り換えが可能になりました。
南北に分断されていた市街地は富山駅の高架下で「富山港線」と「富山軌道線」が接続したことで、南北を移動する利便性が大きく向上し一体感のあるまちへと生まれ変わりました。

福井 まちづくりの進展



資料:福井駅前電車通り北地区A街区市街地再開発組合
新幹線・福井駅付近は、鉄道の高架化と併せて土地区画整理事業を実施し、東西に分断されていた市街地の一体化を進めています。
また、土地の高度利用の機運も高まり、福井駅付近の複数の街区では、宿泊・商業施設、オフィスビル、駐車施設の建設など、中心市街地の再開発が進められています。

長崎 交流人口の拡大や企業の進出



資料:ジャパネットホールディングス
地元民間資本による複合施設「長崎スタジアムシティプロジェクト」の整備(2024年開業予定)や、中心市街地・臨海部などでの再開発が進んでいます。
新幹線・長崎駅周辺では、コンベンションホールやイベント・展示ホールなどを備えた「出島メッセ長崎」も開業予定で、長崎市のみならず「100年に一度の変化のとき」を迎えていると言われています。

さあ、次は四国の番だ！ 2037年の開業を目指して

四国の新幹線は、四国4県を結ぶ302kmの路線です。リニア中央新幹線が大阪まで延伸する2037年を一つのターゲットとして、開業を目指しています。

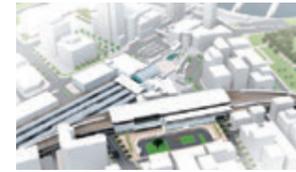


四国の新幹線整備のイメージ

整備延長 302km
費用便益比(B/C) 1.03
概算事業費(車両費含む) 1.57兆円
経済波及効果 169億円/年
※図の赤色実線ルートの場合

県都における新幹線駅の候補地イメージ(香川県)

新幹線駅イメージ図



【候補地：高松駅付近】

四国最大級の交通結節点である高松駅の南側に併設させる案。



【候補地：栗林駅付近】

高松駅から南に2kmに位置する、現在の高徳線に併設させる案。



【候補地：伏石駅付近】

高松駅から南に約5kmに位置する琴電の伏石駅付近に設置する案。



【候補地：高松空港地下】

高松駅から南に約15kmに位置する、高松空港の地下に設置する案。

(一社)香川経済同友会による提言「四国新幹線開業を見据えたまちづくりの議論を～四国新幹線(新)高松駅構想について～」(2021年2月12日付)に基づき、4地点を候補地として選定しました。

新幹線整備で期待できる波及効果の一例

【産業】

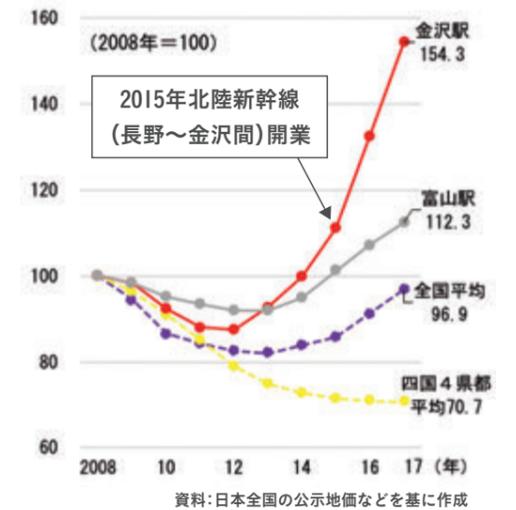
MICEの誘致・開催

交通利便性の向上に伴い、国際的な展示会やイベントの開催が期待される。

新幹線整備により、交通利便性の向上と周辺の再開発が進展することで、大規模な展示会やイベントの開催が期待できます。

新たなにぎわいの創出により、再開発事業等が継続して行われ周辺の公示地価が高まるなど、地域価値の向上につながります。

【参考】新幹線開通都市駅周辺の公示地価の変化



【観光】

観光客数の底上げ

瀬戸内海の多島美やアート、四国遍路等へ訪れる訪日外国人観光客の増加が期待される。

新幹線整備により、特に本州からのインバウンド誘致環境の劇的な改善が期待できます。

その結果、地域全体での宿泊者数の増加や滞在時間の延長、観光消費の増加が見込めます。

【参考】新幹線開通都市駅周辺の外国人延べ宿泊者数の推移

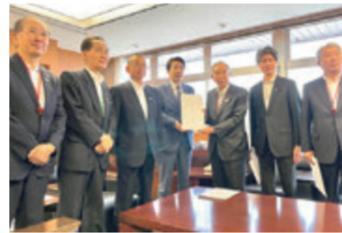


新幹線で四国は生まれ変わります!

- その1 4県都が1時間以内で結ばれることで、沿線都市が一体化し、人口200万人規模の“**四国ネットワーク中枢都市圏**”が形成されます。
- その2 四国一体の観光振興策や産学官連携・オープンイノベーションが推進され、**四国経済が活性化**します。
- その3 関西をはじめ**西日本各地との相互交流が活発化**します。また、スーパー・メガリージョンと直結することで、その効果が四国に波及します。
- その4 災害に強い新幹線は、**地域の防災力**を格段に**向上**させます。
- その5 新幹線は**四国の公共交通ネットワークを守る骨格**になります。

四国新幹線整備促進期成会の活動

当会はこれまで四国の新幹線誘致に向け様々な活動をおこなってきました。今後も四国の新幹線実現に向け、多様な取組みをおこなっていきます。



要望活動の実施



講演会やシンポジウムの開催



イベント出演による広報活動の実施

四国の新幹線実現には、**地元の皆さんの「新幹線を四国に！」との熱い思いが何よりも必要です。**

四国の未来のために
四国の新幹線について
考えてみませんか?



四国新幹線整備促進期成会
四国の新幹線



/ 四国新幹線整備促進期成会



@tsunagun_459

このパンフレットは、2021年度に実施(2022年6月に公表)した「新幹線と四国のまちづくり調査」結果をまとめたものです。
※一部、2017年度に実施(2018年6月に公表)した「新幹線を活かした四国の地域づくりビジョン調査報告書」や当期成会作成のパンフレットの内容を引用しています。

【愛媛県版】

新幹線が都市を変える 新幹線と四国の まちづくり調査

新幹線は四国の未来を変えるプロジェクト

四国4県都の
新幹線駅の
候補地案が
発表!?

CHECK!!



本編



概要版



北陸や九州は新幹線が
できるとともに
一緒に街づくりも進んで便利な
街へと進化してるんだよ。
四国もそうなりたいな~

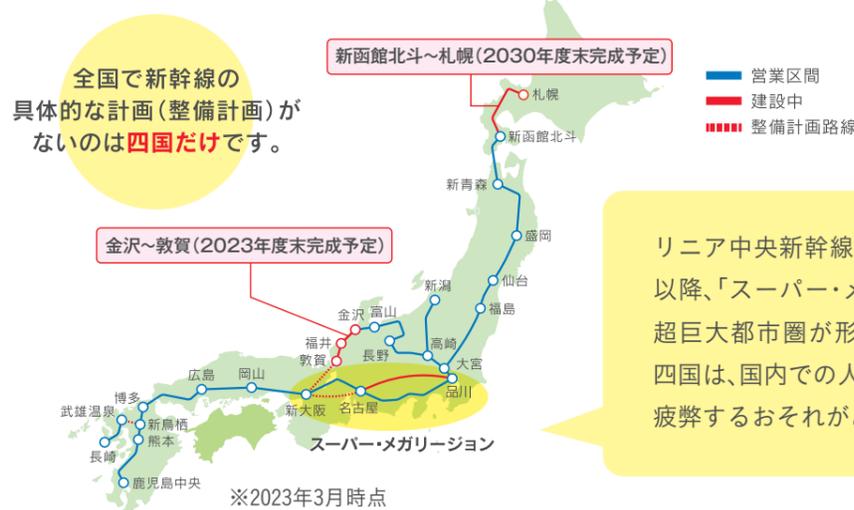
四国の4県都が1時間圏内、
新大阪とは1.5時間圏内で
結ばれるんだ!!



四国新幹線応援
キャラクター

新幹線は四国が生き残るための切り札です

全国新幹線鉄道網の整備状況



新幹線が都市を変える(新幹線の通る同規模都市の先行事例)

新幹線開業効果によって目覚ましい発展を遂げている都市や開業に向けてまちづくりを進めている都市の事例を紹介します。

富山 市民生活の利便性向上



富山駅高架下で路面電車の南北接続
資料:富山市活力創造部
新幹線・富山駅の高架下へ路面電車の停留場が移設され、新幹線の改札口から約40mの近距離で乗り換えが可能になりました。
南北に分断されていた市街地は富山駅の高架下で「富山港線」と「富山軌道線」が接続したことで、南北を移動する利便性が大きく向上し一体感のあるまちへと生まれ変わりました。

福井 まちづくりの進展



福井駅前電車通り北地区A街区再開発イメージ図
※協議段階のため今後変更が生じる可能性があります。
資料:福井駅前電車通り北地区A街区市街地再開発組合
新幹線・福井駅付近は、鉄道の高架化と併せて土地区画整理事業を実施し、東西に分断されていた市街地の一体化を進めています。
また、土地の高度利用の機運も高まり、福井駅付近の複数の街区では、宿泊・商業施設、オフィスビル、駐車施設の建設など、中心市街地の再開発が進められています。

長崎 交流人口の拡大や企業の進出



長崎スタジアムシティプロジェクトイメージ図
※構想段階のため今後デザイン含め変更の可能性があります。
提供:ジャパネットホールディングス
地元民間資本による複合施設「長崎スタジアムシティプロジェクト」の整備(2024年開業予定)や、中心市街地・臨海部などでの再開発が進んでいます。
新幹線・長崎駅周辺では、コンベンションホールやイベント・展示ホールなどを備えた「出島メッセ長崎」も開業予定で、長崎市のまちづくりは「100年に一度の変化のとき」を迎えていると言われています。

さあ、次は四国の番だ！ 2037年の開業を目指して

四国の新幹線は、四国4県を結ぶ302kmの路線です。リニア中央新幹線が大阪まで延伸する2037年を一つのターゲットとして、開業を目指しています。



四国の新幹線整備のイメージ

整備延長 302km
費用便益比(B/C) 1.03
概算事業費(車両費含む) 1.57兆円
経済波及効果 169億円/年
※図の赤色実線ルートの場合

県都における新幹線駅の候補地イメージ(愛媛県)

新幹線駅イメージ図



【候補地：松山駅付近】

連続立体交差事業が進められている予讃線松山駅東側に乗り入れることを想定しています。

松山駅は、東予や南予方面への特急・観光列車に容易に乗り継ぎができるほか、空と海の交通ターミナルとなる松山空港や松山観光港へのアクセスも良好であり、愛媛の一大玄関口となることが期待されます。

こうしたことから、愛媛県新幹線導入促進期成同盟会(事務局:愛媛県)では、松山駅への新幹線駅併設に向けた要望を行っています。

新幹線整備で期待できる波及効果の一例

【中予】 県都・松山の都市機能の高度化と 中心市街地の活性化

新幹線駅周辺の再開発進展に伴う、 都市の魅力向上が期待される。

新幹線整備により、交通利便性の向上と駅周辺の再開発が進展することが予想されます。その結果、大規模な商業施設や宿泊施設の進出が見込まれ、高度・良質な都市機能の集積が期待できます。

また、交通結節点の機能強化に加え、景観計画に沿った市街地再開発の進展により、魅力ある都心居住環境が創出されます。

【東予・南予】 企業活動の活発化と 製品の県外輸送の増加

交通利便性の向上による地元企業のビジネス 範囲の拡大と、県外からの新たな企業の 進出・立地が期待される。

新幹線整備により、人やモノの流れがこれまでよりスムーズになることで、個人だけでなく企業活動にもプラスの影響をもたらすことが予想されます。

ビジネス範囲の拡大に伴う企業活動の活発化や県産品の県外輸送の増加が見込めるほか、県外からの新たな企業の進出が期待できます。

【参考】過去に大都市圏から本社機能等を移転・進出した主な企業

| 形態 | 企業名(本社所在地) | 移転・立地先 | 内容 |
|-----------|-----------------|--------|--------------|
| 本社機能の移転 | コマツ(港区) | 石川県小松市 | 本社研修機能の移転 |
| | 日機装(渋谷区) | 石川県白山市 | 研究開発部門の移転 |
| 研究開発部門の拡充 | YKKグループ(千代田区) | 富山県黒部市 | 本社機能の一部移転 |
| | 白山(金沢市) | 金沢市 | 本社登記地を東京から変更 |
| | ダイト(富山市) | 富山市 | 医薬品関連の研究棟建設 |
| | YKK AP(千代田区) | 富山県黒部市 | 研究開発拠点施設 |
| | 日本カーバイド工業(港区) | 富山県滑川市 | 新研究開発センター建設 |
| | キョーリンリメディア(金沢市) | 富山県高岡市 | 医薬品関連の新研究所建設 |

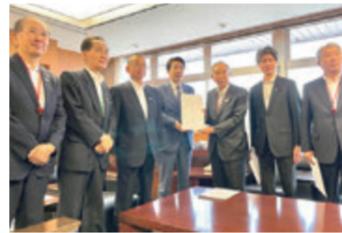
資料:石川県、北陸経済研究所、各社ホームページ資料を基に作成

新幹線で四国は生まれ変わります!

- その1 4県都が1時間以内で結ばれることで、沿線都市が一体化し、人口200万人規模の“**四国ネットワーク中枢都市圏**”が形成されます。
- その2 四国一体の観光振興策や産学官連携・オープンイノベーションが推進され、**四国経済が活性化**します。
- その3 関西をはじめ**西日本各地との相互交流が活発化**します。また、スーパー・メガリージョンと直結することで、その効果が四国に波及します。
- その4 災害に強い新幹線は、**地域の防災力**を格段に**向上**させます。
- その5 新幹線は**四国の公共交通ネットワークを守る骨格**になります。

四国新幹線整備促進期成会の活動

当会はこれまで四国の新幹線誘致に向け様々な活動をおこなってきました。今後も四国の新幹線実現に向け、多様な取組みをおこなっていきます。



要望活動の実施



講演会やシンポジウムの開催



イベント出演による広報活動の実施

四国の新幹線実現には、**地元の皆さんの「新幹線を四国に！」との熱い思いが何よりも必要です。**

四国の未来のために
 四国の新幹線について
 考えてみませんか?



四国新幹線整備促進期成会
 四国の新幹線



/ 四国新幹線整備促進期成会



@tsunagun_459

このパンフレットは、2021年度に実施(2022年6月に公表)した「新幹線と四国のまちづくり調査」結果をまとめたものです。
 ※一部、2017年度に実施(2018年6月に公表)した「新幹線を活かした四国の地域づくりビジョン調査報告書」や当期成会作成のパンフレットの内容を引用しています。

【高知県版】

新幹線が都市を変える 新幹線と四国の まちづくり調査

新幹線は四国の未来を変えるプロジェクト

四国4県都の
 新幹線駅の
 候補地案が
 発表!?

!CHECK!!



本編



概要版



北陸や九州は新幹線が
 できるとともに
 一緒に街づくりも進んで便利な
 街へと進化してるんだよ。
 四国もそうなりたいな~

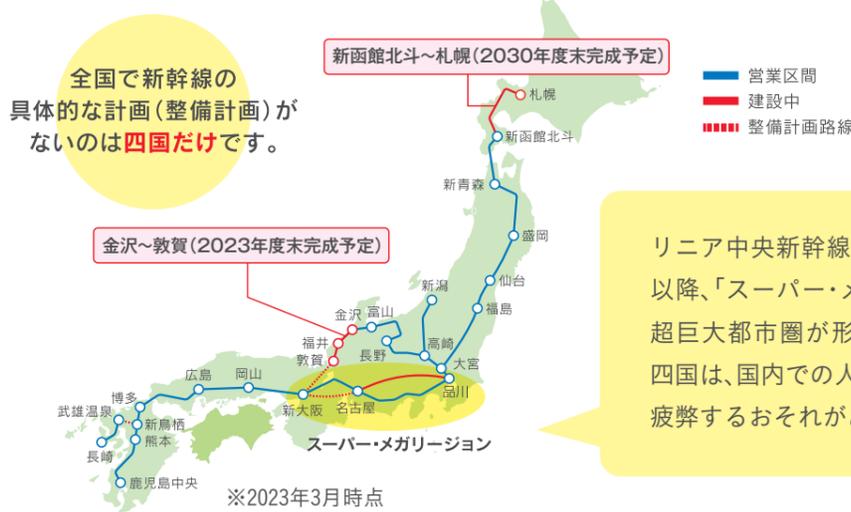
四国の4県都が1時間圏内、
 新大阪とは1.5時間圏内で
 結ばれるんだ!!



四国新幹線応援
 キャラクター

新幹線は四国が生き残るための切り札です

全国新幹線鉄道網の整備状況



リニア中央新幹線が大阪まで延伸する2037年以降、「スーパー・メガリジョン」と呼ばれる超巨大都市圏が形成された際、新幹線のない四国は、国内での人流・商流圏域から疎外され、疲弊するおそれがあります。

新幹線が都市を変える(新幹線の通る同規模都市の先行事例)

新幹線開業効果によって目覚ましい発展を遂げている都市や開業に向けてまちづくりを進めている都市の事例を紹介します。

富山 市民生活の利便性向上



資料: 富山市活力創造部
新幹線・富山駅の高架下へ路面電車の停留場が移設され、新幹線の改札口から約40mの近距離で乗り換えが可能になりました。
南北に分断されていた市街地は富山駅の高架下で「富山港線」と「富山軌道線」が接続したことで、南北を移動する利便性が大きく向上し一体感のあるまちへと生まれ変わりました。

福井 まちづくりの進展



資料: 福井駅前電車通り北地区A街区市街地再開発組合
※協議段階のため今後変更が生じる可能性があります。
新幹線・福井駅付近は、鉄道の高架化と併せて土地区画整理事業を実施し、東西に分断されていた市街地の一体化を進めています。
また、土地の高度利用の機運も高まり、福井駅付近の複数の街区では、宿泊・商業施設、オフィスビル、駐車施設の建設など、中心市街地の再開発が進められています。

長崎 交流人口の拡大や企業の進出



資料: ジャパネットホールディングス
※構想段階のため今後デザイン含め変更の可能性があります。
地元民間資本による複合施設「長崎スタジアムシティプロジェクト」の整備(2024年開業予定)や、中心市街地・臨海部などでの再開発が進んでいます。
新幹線・長崎駅周辺では、コンベンションホールやイベント・展示ホールなどを備えた「出島メッセ長崎」も開業予定で、長崎市のみならず「100年に一度の変化のとき」を迎えていると言われています。

さあ、次は四国の番だ！ 2037年の開業を目指して

四国の新幹線は、四国4県を結ぶ302kmの路線です。リニア中央新幹線が大阪まで延伸する2037年を一つのターゲットとして、開業を目指しています。



県都における新幹線駅の候補地イメージ(高知県)

新幹線駅イメージ図



【候補地：高知駅付近】
高知駅の南東側に併設し、新幹線駅を核として各交通機関との連携を強化し、交通結節や県内観光地へアクセスする拠点としての機能向上を図ります。

他の候補地

【候補地：後免駅付近】
後免駅北側に併設し、北東から土讃線と並行して乗り入れる案を想定しています。

新幹線整備で期待できる波及効果の一例

【生活】

交流人口や通勤圏拡大による定住人口の増加、地域人材の広域的な活躍の促進

交通利便性の向上による他県からの交流人口の増加や若者の地域定着、広域的な人材の活躍の促進が期待される。

新幹線整備により、交通利便性が向上することで、他県からの交流人口の増加や、通勤圏の拡大に伴う地方定住者の増加等、大都市からの地方への流れが進むことが期待されます。

【参考】「北陸新幹線開業」前後の富山県・石川県の人口社会増減の推移 ※2014年は開業前、2017年が開業後の数値



・富山県、黒部市、高岡市、小松市、白山市では、転入超過幅の拡大や転出超から転入超への転換がみられる。
・金沢市は、新幹線関連施設の開業準備に従事者らの転出が、新幹線開業後一時的に増えたため、転入幅が縮小している。
・富山県、石川県ともに、転出超過幅が縮小している。
資料: 総務省「住民基本台帳に基づく人口移動報告」を基に作成

【都市機能】

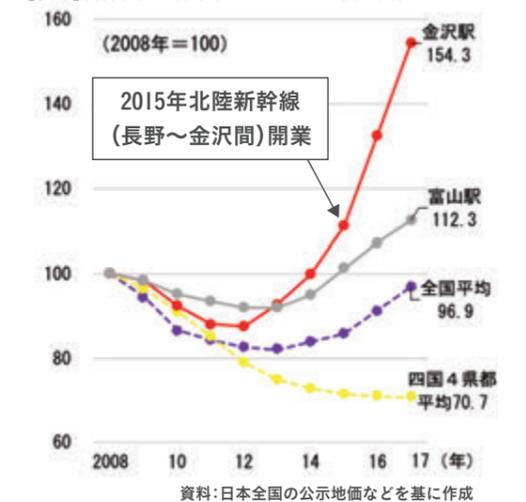
中心市街地を核とした地域経済の活性化

新幹線駅周辺の再開発進展に伴う、中心市街地活性化が期待される。

新幹線整備により、交通利便性の向上と駅周辺の再開発が進展することが予想されます。

その結果、新幹線駅周辺の商店街をはじめとする中心市街地の活性化とそれに伴う地価の上昇、自治体税収の増加が期待されます。

【参考】新幹線開通都市駅周辺の公示地価の変化



2023年度 事業計画・収支予算



2023年7月

四国新幹線整備促進期成会



さあ、次は四国の番だ。

1. 2023年度事業計画の概要

2. 事業内容

- ① 東京大会・要望活動
- ② 広報啓発活動
- ③ 講演会、勉強会
- ④ 連携事業

3. 収支計画

1 2023年度事業計画の概要

- ▶ 1973年に四国新幹線の基本計画が決定されてから今年で50年。
- ▶ 全国各地では、北海道、北陸、九州で新幹線の整備が着実に進み、リニア中央新幹線についても早ければ2037年に東京～大阪間が結ばれる見通しであるなか、四国は、基本計画路線のなかにあっては最も活発な活動を展開する地域として中央において広く認識される場所となっているが、未だ整備計画への扉は開かれていない。
- ▶ 加えて2020年からの新型コロナウイルスやウクライナ危機による世界の混乱は、近年急速に伸長してきたインバウンド需要のみならず、国内のビジネス・観光需要にも大きな打撃となり、四国の公共交通ネットワーク維持への厳しさが一層増している。
- ▶ これまで中央への要望とともに、地元への機運醸成も行ってきたが、四国の住民の中には未だにその実現に懐疑的な意見や認識不足による誤解が少なくないのも事実であり、さらなる機運醸成を図るための努力が必要な状況である。
- ▶ 四国の新幹線に対する正確な知識を伝え、若年層をはじめとした幅広い世代へのアプローチに取り組み、新規事業として、志を同じくする仲間と連携し機運醸成に取り組んでまいりたい。
- ▶ また、全国各地の整備新幹線の着工が進み、完成時期が視野に入りつつある今こそ、永らく基本計画のままであった四国新幹線の整備計画への格上げと早期建設に向けた法定調査を求める中央要望を強化する。

2 事業内容①

東京大会・要望活動の実施

- ▶ 「第5回 四国新幹線整備促進期成会 東京大会」を開催し、首都圏での理解促進と機運醸成を図る。【2023年8月30日開催予定】
- ▶ 四国の新幹線の整備計画への格上げに向けた法定調査の実施について、国など関係機関に対する要望活動を精力的に展開する。
- ▶ 基本計画路線の整備計画格上げに向けて取り組む全国各地の団体との協働による要望活動等を実施する。

2 事業内容②

広報啓発活動の実施



- ▶ 広く一般の方々に訴求することができるSNSを活用し、引き続き公式TwitterやYouTubeを運用する。
- ▶ 新たなターゲットへリーチすることのできるSNS広告用PR動画を作成し、SNSプロモーションを実施する。【四県連携費活用予定】
- ▶ 若者（主に小学生）やファミリー層にアプローチする広報啓発物を作成し、SNSでの発信やパンフレット等の作成を行いイベント等で配布する。【四県連携費活用予定】



つなぐん | 【公式】四国の新幹線応援キャラクター
@tsunagun_459

＼新幹線を四国に！／ 四国の新幹線応援キャラクター「つなぐん」です。四国の新幹線の開通を夢見て、日々応援活動に奮闘中！友だちのアリさんと一緒に、四国の新幹線の開通に向けたいろんな情報をつぶやくよ〜クラウドファンディング詳細 readyfor.jp/projects/shiko...

📍 旅行・運輸 📍 香川県高松市丸の内2番5号 📍 shikoku-shinkansen.jp
📅 2020年7月からTwitterを利用しています

107 フォロー中 3,273 フォロワー



四国新幹線整備促進期成会

@shikokushinkansen
チャンネル登録者数 328人

ホーム 動画 ライブ 再生リスト コミュニティ チャンネル 概要 🔍 >

2 事業内容②③

広報啓発活動の実施



- ▶ 四国の新幹線応援キャラクター「つなぐん」を当期成会でも引き続き活用するとともに、イベント等で他団体等にも活用いただくことで四国の新幹線を身近に感じていただく機会を設ける。【四県連携費活用予定】
- ▶ イベント等で活用できるノベルティグッズや広報啓発グッズを作成する。

講演会や勉強会の実施

- ▶ 企業や団体、学校等要望があった場所へ出向き、出張講演等を行う。



2 事業内容④

連携事業の実施

- ▶ 四国の新幹線の必要性・効果等に対する理解促進や、その早期実現に向けた機運醸成に資する趣旨の事業に対して必要な申請を行った団体に助成金を交付する。
(助成金に関する要綱等を期成会HPで掲載予定)

【助成金の概要】

| | |
|------|---|
| 対象者 | 四国内で活動を行う2名以上で構成する団体、企業、地域のグループ、特定非営利活動法人等。 ただし、以下の団体を除く。 (1) 徳島県四国新幹線導入促進期成会 (2) 香川県 J R 四国線複線電化・新幹線導入期成同盟会 (3) 愛媛県新幹線導入促進期成同盟 (4) 高知県鉄道高速化促進期成同盟会 |
| 対象事業 | 四国の新幹線の必要性・効果等に対する理解促進や、その早期実現に向けた機運醸成に資するもの 例) 有識者による講演会、シンポジウム等の開催 / 四国の新幹線をPRするイベント等の実施 四国の新幹線をPRする広報啓発活動の実施 その他、四国の新幹線の理解促進や、その早期実現に向けた機運醸成に資すると期成会会長が認めるもの |
| 対象経費 | 広告宣伝費 / 人件費(助成対象事業のための臨時的な雇用に係るものに限る。) 謝金(講師等に対する謝礼金) 旅費 / 消耗品費 / 保険料 / 役務費(通信運搬費、広告料及び手数料など) / 委託料(作成委託料及び調査委託料など) / 使用料及び賃借料(施設使用料及び機材借上料など) / 備品購入費(事業実施に必要不可欠と認めるもの) 上記のほか、特に必要と認められる経費 |
| 助成額 | 助成金の額は、助成対象経費に3分の1を乗じて得た額で上限を15万円とする。ただし、予算に達し次第終了とする。 |

収入の部

(単位：千円)

| 科目 | 2022年度予算(A) | 2023年度予算(B) | 増減 (B-A) | 概要欄 |
|-----------|-------------|-------------|----------|--|
| 前年度繰越 | 5,200 | 6,976 | 1,776 | — |
| 年度負担金(会費) | 4,580 | 4,580 | 0 | 4県900/商工会議所連合会100/四経連100 商工会連合会30/中小企業団体中央会30 経済同友会30/観光協会30 |
| 四県連携費 | 2,500 | 2,675 | 175 | 徳島県668.75/香川県668.75 愛媛県668.75/高知県668.75 |
| 合計 | 12,280 | 14,231 | 1,951 | — |

支出の部

(単位：千円)

| 科目 | 2022年度予算(A) | 2023年度予算(B) | 増減 (B-A) | 概要欄 | |
|---------|-------------|-------------|----------|-------|------------------------------|
| 事業費 | 東京大会 | 2,000 | 3,000 | 1,000 | 会場費等増加分 |
| | 要望活動 | 0 | 500 | 500 | |
| | 講演会・勉強会 | 1,000 | 250 | ▲ 750 | 要望があった場所等に出向き実施する |
| | 広報啓発活動 | 5,000 | 5,000 | 0 | パンフレット作成、SNS広告の実施、ノベルティグッズ作成 |
| | 連携事業 | 0 | 750 | 750 | |
| (事業費計) | 8,000 | 9,500 | 1,500 | | |
| 事務費・通信費 | 200 | 200 | 0 | | |
| 次年度繰越 | 4,080 | 4,531 | 451 | | |
| 合計 | 12,280 | 14,231 | 1,951 | | |